歳入総額 57 億 5, 947.6 万円

<u>区</u> 分 決算額(千円)	具体的な内容と主な事業
町税 765,007	町民の皆さまが納めた税金 ●市町村民税 231,868 千円 ●固定資産税 475,491 千円 ●軽自動車税 20,798 千円 ●市町村たばこ税 36,850 千円など
地方譲与税等 107,213	国が徴収した自動車重量税などから配分されたお金
地方交付税 3,013,956	市町村の規模などに応じて、国から交付されたお金
<u>分担金負担金</u> 15,283	特定の利益を受けた人から徴収したお金 ●広域入所負担金 2,372 千円 ●ふるさと整備土木事業分担金 1,788 千円 ●林道施設災害復旧事業分担金 1,129 千円など
使用料手数料 81,296	保育料など特定のサービスを受ける人に負担してもらったお金
国・県支出金 848,020	町の事業に対して国や県から交付されたお金
財産収入 26,176	町が所有する財産の貸付や売払いによる収入など ●財産運用収入 21,807 千円 ●財産売払収入 4,369 千円
寄附金 4,063	町民の皆さまなどから受ける金銭による寄付
繰入金 12,883	基金などから繰り入れたお金 ●定住促進基金繰入金 11,399 千円など
<u>繰越金</u> 318,193	が午時かり帰地されたち今
諸収入 66,686	貸付金の元利金収入など ●登付金元利収入 21501 チロ
町債 500,700	事業を行うために、国や金融機関から新たに借りたお金

成八割合】	(%)
町 税 13.3	
分担金負担金 0.3 使用料手数料 1.4	自主財源
財産収入 0.4	22.4
寄附金 0.1	
繰入金 0.2	
繰越金 5.5	
諸 収 入 1.2 地方譲与税等 1.9	
地方交付税 52.3	依存財源 77.6
国・県支出金 14.7	
町債 8.7	

歳出総額 53 億 3, 560.3 万円

区 分 決算額(千円)	具体的な内容と主な事業		
人件費 1,001,092	町職員の給与、町議会員各種委員の報酬		
物件費 787,177	物品の購入、光熱水費、燃料費、委託料など		
維持補修費 6,145	道路や学校などの公共施設の修繕に使ったお金 		
<u>扶助費</u> 562,925	生活保護、医療扶助費、児童手当などの社会福祉の経費		
補助費等 831,879	負担金や補助金など		
普通建設事業 452,459	道路、学校などの公共施設の建設、改良などの整備に使ったお金		
災害復旧事業費 76,713	災害復旧事業に使ったお金		
公債費 594,472	借金の返済費		
積立金 188,977	町の貯金への積立金		
投資及び出資金 150,280	病院事業会計への投資に使ったお金		
貸付金 6,340	各種の資金の貸し付けに使ったお金		
繰出金 677,144	普通会計から他会計に繰出したお金		

	【歳出割合】	(%)	
	人件費 18.8	義務的 経費 40.5	
	扶助費 10.6		
	公債費 11.1		
	普通建設事業 8.5 災害復旧事業費 1.4	投資的 経費 9.9	
	物件費 14.8		
	維持補修費 0.1		
	補助費等 15.6	その他の 経費	
	積立金 3.5	49.6	
	投資及び出資金 2.8		
-	貸付金 0.1		
	繰出金 12.7		

【歳入割合】

(%)

歳出総額 53 億 3,

,0村おこ.

し運動

660万円

580万円

538万円

640万円

すので、 費は、 減となりました。 出の中で借金の返済金である公債 415万円の減となりました。 今後も厳しい財政状況は続きま 昨年度に比べ184万円の 更なる歳出削減に努めま ん。 5 歳 億

H20

H21

歳入総額 57 億 5,

平成24年度

の減になりました。収入の確保が24年度は23年度に比べ約2千万円財政悪化により年々減少しており、 収入の確保に更なる努力をします。 年々厳しくなってきていますが、 交付される地方交付税です。 分以上を支えているのが、 万円の減となりました。 48万円と比べ、 歳 入総額は前年度の6億5, 収入の半 国から 8 4 7 国の 9

(普通会計)

948万円

| 事業

6 1

- 7万円

8 7

方円

·億 7

- 8万円



中学校完成イメージ

H23

H24

削減に努めた結果、

教育施設整備

られましたが、

歳入確保及び歳出

1万円の黒字となりました。 を除いた実質収支は3億9,

6<u>,158</u>5,840 5,759

24年度も厳しい財政運営を強い

額の決算となり、

歳入から歳出を 歳入歳出とも減

25年度への繰越事業の財源

23年度に比べ、

| 歳入

■ 歳出

定されました。

9月定例議会で24年度決算が認

基金及び消防施設整備基金に、

決算額の推移

7,0156,724

H22

れぞれ5千万円を積み立てること

●普通会計とは…

ができました。

※企業会計などに繰出した県補助

(百万円) 8,000

7,000

6,000 5,000 4,000 3,000 2,000 1,000

決算から除かれます

得事業特別会計をあわせたもの。

事業特別会計、

公共用地先行取

般会計、住宅新築資金等貸付

8億3,9765月:>*** 業などが終了したため、2年度の 歳出総額は、智頭小学校改築事 560万円 〇森のようちえん 0日本1 〇社会資本整備総合父付金事業 〇百人委員会事業の推進 〇中学校改築事業 〇地籍調査事業の推進 〇森林セラピ-〇コミュニティバス運行事業

平 成 24 主 度

要

〇移住定住促進事業

〇空き校舎等利活用推進事業 32万円

567万円

業